



平成30年11月7日

各位

会社名 フマキラー株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 大下 一明  
 (コード番号 4998 東証第2部)  
 問合せ先 取締役管理本部長 佐々木 高範  
 TEL. (0829) 55-2112

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成30年5月11日に公表しました平成31年3月期第2四半期累計期間の業績予想と通期(平成30年4月1日～平成31年3月31日)の業績予想について下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間業績予想の修正

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,400	900	1,000	600	36.40
今回修正予想(B)	22,034	105	114	55	3.36
増減額(B-A)	△3,365	△794	△885	△544	—
増減率(%)	△13.3	△88.3	△88.6	△90.8	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	24,809	1,678	1,704	1,040	74.86

平成31年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,250	670	490	29.73
今回修正予想(B)	12,770	△27	75	4.57
増減額(B-A)	△2,479	△697	△414	—
増減率(%)	△16.3	—	△84.6	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	13,940	1,068	774	55.73

## 2. 通期業績予想の修正

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	48,600	2,830	3,000	1,870	113.45
今回修正予想(B)	42,700	1,580	1,740	1,110	67.34
増減額(B-A)	△5,900	△1,250	△1,260	△760	—
増減率(%)	△12.1	△44.2	△42.0	△40.6	—
(ご参考) 前期実績(平成30年3月期)	47,740	2,527	2,688	1,735	123.10

平成31年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	経常利益	当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,500	2,040	1,460	88.57
今回修正予想(B)	23,190	890	610	37.01
増減額(B-A)	△3,310	△1,150	△850	—
増減率(%)	△12.5	△56.4	△58.2	—
(ご参考) 前期実績(平成30年3月期)	24,984	1,927	1,432	101.58

## 3. 業績予想修正の理由

(第2四半期累計期間)

連結業績につきましては、主に個別業績予想の修正によるものと、東南アジアの天候不順の影響等により市場が低迷し、海外子会社の業績が低調に推移したこと等により、売上、利益とも前回発表予想数値を下回る見込みです。

個別業績につきましては、主力の殺虫剤が天候不順の影響等により市場が低迷し、売上高は、前回発表予想数値を下回る見込みです。

利益面につきましては、経費削減に努めましたが、売上の減少による粗利の減少及び売上構成の変動等による原価率の上昇により、経常利益、四半期純利益は、前回発表予想数値を下回る見込みです。

(通期)

連結、個別業績につきましては、第2四半期累計期間の業績及び下半期の売上見込み等を勘案し、通期の業績予想を上記のとおり修正いたします。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済・事業環境の変動等の事業リスクや不確定要因により、予想数字と異なる場合があります。

以 上